目 次

	総	括研究報告
	研:	究代表者 木村 通男
	病	院情報システムのデータを利用した薬剤市販後調査の効率化に関する研究
	分	担研究報告
	研:	究分担者 中島 直樹9
	九	州大学病院における検討
	研:	究分担者 村田 晃一郎・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
	北	里大学病院間ネットワークに接続した SS-MIX2 標準化ストレージ利用による
	薬	削市販後副作用調査効率化システムの実装および運用に関わる検討
	研:	究成果の刊行に関する一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
	研.	究成果の刊行物・別刷
•		究成果の刊行物·別刷 論文発表】
•		
•	【論	論文発表】
•	【論	論文発表】 <u>Kimura M.,</u> Nakaya J., Watanabe H., Shimizu T., Nakayasu K. · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
•	【論	A Survey Aimed at General Citizens of the US and Japan about Their Attitudes toward Electronic
•	【部	Minura M., Nakaya J., Watanabe H., Shimizu T., Nakayasu K
•	【部	Minura M., Nakaya J., Watanabe H., Shimizu T., Nakayasu K
•	【部	Minura M., Nakaya J., Watanabe H., Shimizu T., Nakayasu K
•	【部	Minura M., Nakaya J., Watanabe H., Shimizu T., Nakayasu K
•	【部	Kimura M., Nakaya J., Watanabe H., Shimizu T., Nakayasu K

【学会発表】

1.	木村通男・・・・・・・・・・・63
	電子カルテは何をもたらし、今後どう使うか、
	第 36 回 POS 医療学会大会,熱海市,6 月 28 日, 2014.
2.	木村通男・・・・・・・75
	標準化:次にやること 文書形式とその扱い,
	第9回日本医療情報学会中部支部会学術集会,名古屋市,10月4日,2014.
3.	伊豆倉理惠子,山下貴範,野尻千夏,野原康伸,安徳恭彰,中島直樹・・・・・・・・81
	医療情報デーベース基盤事業の本格稼働に向けたデータ検証
	第34回医療情報学連合大会,医療情報学,第34回医療情報学連合大会論文集,
	34-Suppl., 710-713, 2014.
4.	高田敦史, 村上裕子, 吉田実, 金谷朗子, 江頭伸昭, 山下貴範, 中島直樹, 増田智先87
	統合マスタ上の薬剤システムの構策
	第34回医療情報学連合大会,医療情報学,第34回医療情報学連合大会論文集
	34-Suppl., 798-799、2014.